「顎の成長とミネラル」



九州歯科大学小児歯科学講座教授 木村光孝

■ 略歴 —

昭和41年3月 九州歯科大学卒業

昭和41年6月 九州歯科大学助手

昭和 48 年 7月 歯学博士

昭和 48 年 10 月 九州歯科大学講師

昭和51年6月 九州歯科大学助教授

昭和54年5月九州歯科大学教授(小児歯科学)

昭和56年8月米国カリフォルニア大学 UCSF

平成 5年 4月 九州歯科大学大学院歯学研究科長

平成 7年 4月 九州歯科大学附属病院薬事委員会委員長

現在

日本外傷歯学会会長、国際外傷歯学会理事、日本骨形態計測学会評議員、 日本小児歯科学会常務理事、日本口腔科学会評議員、 日本小児口腔外科学会理事

■ 受賞

日本小児歯科学会学会賞 北京大学口腔医学院外国学者学術賞

- ○我が国の土壌に含有されているミネラルを考察する。
- 成長期カルシウムの摂取量・吸収
- アルカリ性食品・酸性食品
- ヒトの健康な血液・カルシウム
- ○顎の成長について特に下顎頭軟骨(軟骨性骨化)と下顎歯槽骨(膜性骨化)を考察する。
- 下顎頭軟骨細胞層の特に肥大型軟骨細胞と石灰化機構
- 下顎頭破軟骨細胞と骨化
- ・ 下顎歯槽骨の内部構造・骨強度解析
- 下顎歯槽骨の 4 元素 (Ca, P, Mg, Zn) 分析
- ○成長期にとってミネラルの重要性を考えて今回は特にカルシウムと亜鉛を考察する。
- ・ 成長期に必要なカルシウムと骨代謝回転
- 成長期の亜鉛欠乏と成長遅延
- ○その他
- 二次性小児骨粗鬆症
- 骨形成不全症
- ステロイド骨粗鬆症
- 虚弱下顎骨